

事業評価書

補助事業名	下北試験場関連公共用施設（産業の振興に寄与する施設：水産物供給施設等整備）整備事業							
補助事業者名	東通村長 畑中 稔朗							
実施場所	青森県下北郡東通村大字小田野沢地内							
補助事業の成果の目標	東通村の主要産業である漁業振興を図るため、小田野沢漁業協同組合の物流の効率化、品質・衛生管理強化のために必要な漁業施設及び機器等を整備し、漁業の振興に寄与することを目標とする。							
補助事業の内容	貯氷施設（工事・工事管理：1式） 水産物荷捌機器（フォークリフト：1台）							
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和6年度まで							
事業費及び交付金額		令和2年度 まで	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 以降	計	
	事業費	円 285,122,400	円 6,923,000	円 8,320,000	円 5,300,000	円 276,680,000	円 582,345,400	
	交付金額	312,757,000	34,023,000	30,785,000	38,114,000	0	415,679,000	
	基金 造成 額	交付金	312,757,000	34,023,000	30,785,000	38,114,000	0	415,679,000
		運用益	232,203	1,180	1,721	2,656	325	238,085
		計	312,989,203	34,024,180	30,786,721	38,116,656	325	415,917,085
	基金処分額	253,791,710	6,923,000	8,320,000	5,300,000	141,582,375	415,917,085	
	残額	59,197,493	86,298,673	108,765,394	141,582,050	0	-	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果及び評価】 当該事業について、小田野沢漁業協同組合にアンケート調査を行ったところ、 ・以前は全て人力での手作業だったが、機械化により職員の労力が大幅に解消され満足している。 ・時間帯などを気にせず氷を使うことができるので助かっている。 ・氷を直接船に積めるので、作業時間の短縮になっている。 との意見が寄せられたことから、物流の効率化、品質・衛生管理強化が図られ、漁業の振興に寄与されており、目標を達成したと評価する。 【周知の実施状況】 整備した機器に事業名を表示するとともに、ホームページで交付金で整備した旨を掲載した。							
事業の改善措置及び今後の対応	引き続き、漁業協同組合の物流の効率化、品質・衛生面の適正な管理に努める。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							